



日本語文化学会

第46回研究会

2013年6月29日(土) 午後1時30分～
お茶の水女子大学共通講義棟1号館3階、4階

(正門からお越しください)

参加費:500円

予約不要 直接会場までどうぞ 会員は参加費無料

総会・開会挨拶・ポスター紹介 午後1時30分～ 301教室

ポスター発表 午後2時～2時50分

403教室: 「対象者の言語レベルはどのように判断・記述すべきか

- 『第二言語としての日本語の習得研究』における対象者の記述の分析から - 」

吉田綾・伊藤智美・赤木美香・西川朋美(お茶の水女子大学)

「JF日本語教育スタンダードに準拠した口頭テスト

- 課題遂行能力測定のためのロールプレイトスクと評価基準の作成 - 」

長坂水晶・押尾和美(国際交流基金日本語国際センター)

404教室: 「持続可能性日本語教育を担う「同行者としての教師」の養成に関する事例研究 - 対立に関する認識の変化 - 」

後藤 美和子(お茶の水女子大学大学院修了生)

「日本語教師間の対話的問題提起学習はどう展開するか - 成人学習としての日本語教師研修 - 」

鈴木寿子(早稲田大学)・小浦方理恵(お茶の水女子大学)・唐澤麻里(文化外国語専門学校)

「韓国の民間日本語教育機関における日本語漢字教育の実態 - M-GTA による日本語講師インタビュー結果分析 - 」

柳 賢ジョン(目白大学大学院修了生)

口頭発表 午後3時～5時10分

	3時 - 3時40分	3時45分 - 4時25分	4時30分 - 5時10分
第1分科会 301教室	日本における日系ブラジル人三世・四世の日本の学校経験および家庭環境に関する分析 田中 詩子 (お茶の水女子大学)	日本語における次元形容詞「厚・薄」の意味拡張について 趙寅秋 (九州大学)	日本企業に入社した外国人社員の認識とその採用・育成にあたる人事担当者の認識 - 文系総合職の場合 鈴木伸子(早稲田大学) 柳川悦子(東洋大学)
第2分科会 303教室	中国の日本語専攻大学生を対象に内容重視会話教育の試み - 自己にとって切実な問題に取り組む内容で思考能力と4技能(読・書・話・聴)に統合された会話活動 - 秦松梅 (お茶の水女子大学)	接触場面における意味伝達の問題の発生 - 問題の種類とL2学習者の習熟度との関係 - 方 穎琳 (お茶の水女子大学)	

総括(各分科会の報告) 午後5時15分～ 301教室

交流会 午後6時～

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

<http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/kenkyukai.html>